

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
原子力科学研究所  
原子炉施設（JRR-3 原子炉施設）  
使用前検査成績書（その 2-3）

〔その他試験研究用等原子炉の附属施設〕

原子力規制委員会

## 使用前検査成績書

事業者及び事業者名	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所		
検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置 その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
検査場所	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 JR R - 3 原子炉施設		
申請年月日及び申請番号	令和元年6月17日 令01原機(科研)003		
検査項目	検査年月日	結果	摘要
別紙-1のとおり	別紙-1のとおり	良	別紙-1のとおり
原子力施設検査官	別添-1のとおり		
検査立会責任者 (役職名)	別添-1のとおり		
備考	<del>設工認申請書に記載されている試験研究の用に供する原子炉等の設置、運転等に関する規則（昭和32年総理府令第83号）第3条の4第5号に基づく試験研究等原子炉施設の性能検査をもって終了とする。</del>		

令和3年2月3日

全ての設工認申請書に係る工事に対する使用前検査及び使用前事業者検査の終了を確認した上で削除  
松本武彦

検査項目	検査年月日	結果	摘要
○静止型インバータ装置			
材料検査	令和2年4月7日	良	別紙-2, 3 のとおり
外観検査	令和2年4月7日 8日	良	別紙-4, 5 のとおり
寸法検査	令和2年4月7日	良	別紙-6, 7 のとおり
性能検査	令和2年4月7日 9日	良	別紙-8, 9 のとおり
設計変更の生じた 構築物等に対する 適合性確認結果の検査	令和2年4月7日 8日	良	別紙-10, 11 のとおり
○火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）			
員数検査	令和2年4月8日 9日 10日	良	別紙-12, 13 のとおり
作動検査	令和2年4月8日 10日	良	別紙-14, 15 のとおり
設計変更の生じた 構築物等に対する 適合性確認結果の検査	令和2年4月8日 10日	良	別紙-16, 17 のとおり
○静止型インバータ装置及び火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）			
品質管理の方法等 に関する検査	令和2年3月3日 4月7日 8日 10日	良	別紙-18, 19 のとおり

検査年月日	原子力施設検査官	検査立会責任者 (役職名)
令和2年3月3日	松本武彦 大和田博幸	[Redacted]
令和2年4月7日 8日 9日 10日	原子力検査官 環境技官 松本武彦 清水俊博	[Redacted]
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：材料検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
確 認 事 項		確認方法	結果
① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	良
② 必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	良
③ 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。		記録	良
備 考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 材料検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
判定基準	結果	検査方法	
接続ボルトの材料及び寸法が、設工認申請書（使用前検査要領書の添付資料-2「表1」を参照）に記載された材料及び寸法であること。	良	記録	
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：外観検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置	
確認事項	確認方法	結果
① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。		

## 外観検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 9 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
	判定基準	結果	検査方法
	① 静止型インバータ装置に有害な傷、へこみ等がないこと。	良	立会
	② マンホール蓋に有害な変形、穴が閉塞されていないこと。	良	立会
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			



## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：寸法検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
	③ 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。</p>			

## 寸法検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
判定基準		結果	検査方法
静止型インバータ装置の寸法が、設工認申請書（使用前検査要領書の添付資料-2「図1及び図3」参照）に記載された寸法であること。		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：性能検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
	確 認 事 項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
	③ 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。</p>			

## 性能検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 9 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置			
判定基準	結果	検査方法		
① 通常運転時、蓄電池への充電電圧が、定格電圧（239.4V±1.5%以内）であること。また、負荷への電源電圧が定格電圧（210.0V±1.0%以内）であること。	良	立会		
② 商用電源を遮断したときの負荷への電源電圧が、定格電圧（210.0V±1.0%以内）であること。	良	立会		
③ 非常用発電機の電圧確立後、負荷への電源電圧が、定格電圧（210.0V±1.0%以内）であること。	良	立会		
備考				
本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。				
・立会検査記録				
検査対象機器	運転状態	対象計器	電圧(V)	備考
静止型インバータ装置 A 系	通常運転時	(充電器盤)	直流：240	
		(出力切換盤)	交流：210	
	商用電源断時	(出力切換盤)	交流：210	
	非常用発電機電圧確立後	(出力切換盤)	交流：210	
静止型インバータ装置 B 系	通常運転時	(充電器盤)	直流：240	
		(出力切換盤)	交流：210	
	商用電源断時	(出力切換盤)	交流：210	
	非常用発電機電圧確立後	(出力切換盤)	交流：210	

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置	結果	検査方法
判定基準		良	記録
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能の確認等（第5条）</li> <li>・地震による損傷の防止（第7条第1項）</li> <li>・安全設備（第16条）</li> <li>・溢水による損傷の防止（第17条第1項）</li> <li>・保安電源設備（第37条）</li> </ul>			
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 10 日  
 検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：員数検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 員数検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 10 日  
 検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
判定基準		結果	検査方法
自動火災報知設備（火災受信機及び火災感知器）及び消火設備（ハロゲン化物消火設備）が、設工認申請書（使用前検査要領書の添付資料-2「表3、図6及び図7」参照）に示された所定の位置に所定の数量配置されていること。		良	立会
備考			
本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			
・立会検査記録			
検査対象機器	設置場所	数量	結果
火災感知器(煙感知器)	原子炉制御棟地階	7台	良
	原子炉制御棟1階	1台	良
火災受信機	事務管理棟1階	1台	良
ハロゲン化物消火設備	原子炉制御棟地階	5か所	良



## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 10<sup>8</sup> 日  
 検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：作動検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考	本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。		

## 作動検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 10<sup>8</sup> 日  
 検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に関するもの）		
	判定基準	結果	検査方法
	火災感知器が作動した際、事務管理棟の火災受信機の警報窓 （使用前検査要領書の添付資料-2「図6」参照）のランプが点 灯し、警報が発報すること。	良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 10<sup>8</sup> 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
	判定基準	結果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・安全設備（第16条）		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 3 月 3 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置 その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に関するもの）		
	確 認 事 項	確認方法	結果
	法令、規格、設工認申請書、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていることを確認する。	記録	良
備 考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。			

## 検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 10 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置 その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）		
	確認事項	確認方法	結果
	法令、規格、設工認申請書、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていることを確認する。	記録	良
備考	本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-21に示す。		

## 品質管理の方法等に関する検査記録

検査年月日 令和 2 年 3 月 3 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置 その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）	
判定基準		検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、設工認申請書に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。		継続
総合所見	当該工事及び検査に係る保安活動が、事業者の定める保安品質保証計画書に従って実施されていることを確認した。 工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織 ・工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び調達先との間の責任及び権限が明確にされ、体制の構築、情報伝達等が設工認申請書に従って行われていることを確認した。 ・供給者の選定や管理が設工認申請書に従って行われていることを確認した。	
品質管理の方法等に関する所見	2 保安活動の計画 ・工事及び検査に係る法令、仕様等の要求事項及び1の組織体制等が申請者関係部門及び供給者に明確にされ、対象設備について全体工程や各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査が漏れなく実施されるよう計画（手順や合否判定基準を含む。）が定められていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。 ・1の供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法についても設工認申請書に従って定められていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	3 保安活動の実施	
品質管理の方法等に関する所見	4 保安活動の評価	

	5 保安活動の改善
<p>備 考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－21に示す。</p>	



## 品質管理の方法等に関する検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 10 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

7  
8  
10

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち 非常用電源設備の構造のうち 無停電電源装置のうち 静止型インバータ装置 その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備（非常用電源設備に係るもの）
判定基準	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、設工認申請書に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。	良
総合所見	当該工事及び検査に係る保安活動が、事業者の定める保安品質保証計画書に従って実施されていることを確認した。
品質管理の方法等に関する所見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 品質保証の実施に係る組織           <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び調達先との間の責任及び権限が明確にされ、体制の構築、情報伝達等が設工認申請書に従って行われていることを確認した。</li> <li>・供給者の選定や管理が設工認申請書に従って行われていることを確認した。</li> </ul> </li> <li>2 保安活動の計画           <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事及び検査に係る法令、仕様等の要求事項及び1の組織体制等が申請者関係部門及び供給者に明確にされ、対象設備について全体工程や各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査が漏れなく実施されるよう計画（手順や合否判定基準を含む。）が定められていることを確認した。</li> <li>・1の供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法についても設工認申請書に従って定められていることを確認した。</li> </ul> </li> <li>3 保安活動の実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事及び検査が2の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。</li> </ul> </li> <li>4 保安活動の評価           <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事及び検査が2の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。</li> </ul> </li> </ol>

	<p>5 保安活動の改善</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・予防処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施されていることを確認した。</li></ul>
<p>備 考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－21に示す。</p>	

## 使用計測器一覽表

検査年月日 令和 2 年 4 月 9 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

## 1) 仮設計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	

## 2) 本設計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	
性能検査	無停電電源 装置 A 系 直流電圧計	CX703307	0~400V	±1.5%	R2. 2. 27	
					R4. 2. 26	
性能検査	無停電電源 装置 B 系 直流電圧計	CX604303	0~400V	±1.5%	R2. 2. 27	
					R4. 2. 26	
性能検査	無停電電源 装置 A 系 交流出力電 圧計	AVX61358	0~300V	±1.0%	R2. 2. 27	
					R4. 2. 26	
性能検査	無停電電源 装置 B 系 交流出力電 圧計	AVX52924	0~300V	±1.0%	R2. 2. 27	
					R4. 2. 26	

## 記 録 一 覧 表

検査年月日      令和 2 年 3 月 3 日

検査場所    J R R - 3 原 子 炉 施 設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考*
1	・原子力科学研究所品質保証計画書	QS-P10 H30.7.18	(品)
2	・工務技術部試験・検査の管理要領	(科工)QAM-820 H30.4.1	(品)
3	・工務技術部教育・訓練管理要領	(科工)QAM-620 R1.11.1	(品)
4	・保安活動に従事する者の力量評価表 (工務第1課：JRR-3 特定施設)		(品)
5	・原子力科学研究所調達管理要領	(科)QAM-740 R1.8.5	(品)
6	・調達要求事項の確認		(品)
7	・引合先の評価・再評価票		(品)
8	・JRR-3 45kVA 無停電電源装置盤の製作 仕様書		(品)
9	・工務技術部文書及び記録の管理要領	(科工)QAM-420 R2.1.6	(品)
10	・設工認申請書	補正申請 R1.10.23	(品)
11	・静止型インバータ装置の更新に伴う 事業者検査要領書		(品)
12	・工務技術部業務の計画及び実施に関する 要領	(科工)QAM-710 R1.11.1	(品)
13	・JRR-3 45kVA 無停電電源装置の製作ス ケジュール		(品)
14	・外部コミュニケーションの記録		(品)
15	・内部コミュニケーションの記録		(品)
16	・工務技術部設計・開発管理要領	(科工)QAM-730 R1.9.17	(品)
17	・設計管理計画 (静止型インバータ装置の更新)		(品)
18	・設計要求(インプット)の適切性の評価 記録(静止型インバータ装置の更新)		(品)
19	・設計要求と設計結果の対比の記録 (静止型インバータ装置の更新)		(品)
20	・設計の検証の記録 (静止型インバータ装置の更新)		(品)
21	・設計の変更の記録 (静止型インバータ装置の更新)		(品)

22	・原子炉施設等安全審査委員会規則	(科)QAM-550 H31. 4. 1	(品)
23	・工務技術部部内安全審査会運営要領	(科工)QAM-550 R1. 9. 17	(品)
24	・原子炉施設等安全審査委員会 安全審査 査手続票 (H31. 2. 14、R1. 6. 13、R1. 7. 18)		(品)
25	・原子炉施設等安全審査委員会議事録		(品)
26	・答申書		(品)
27	・工務技術部内安全審査会手続票		(品)
28	・内部コミュニケーションの記録 (工務技術部内安全審査会議事録) (H30. 11. 28、H31. 2. 8、R1. 6. 10、R1. 6. 12、 R1. 7. 17)		(品)
29	・原子力科学研究所品質目標管理要領	(科)QAM-540 H31. 3. 29	(品)
30	・所の品質目標 (設定・達成状況) 票		(品)
31	・部の品質目標 (設定・達成状況) 票		(品)
32	・工務技術部監視機器及び測定機器の管理 要領	(科工)QAM-760 R2. 1. 6	(品)
33	・工程表 (全体工程表・作業工程表)		(品)

\*備考欄の記載について

(材) : 材料検査、(外) : 外観検査、(寸) : 寸法検査、(性) : 性能検査、(員) : 員数検査、(作) : 作動検査、(適) : 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査、(品) : 品質管理の方法等に関する検査

## 記録一覧表(1/4)

7  
8  
9  
10

検査年月日 令和 2 年 4 月 10 日  
検査場所 J R R - 3 原子炉施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考*
静止型インバータ装置の更新			
1	・原子力科学研究所品質保証計画書	QS-P10 H30. 7. 18	(品)
2	・工務技術部試験・検査の管理要領	(科工) QAM-820 H30. 4. 1	(品)
3	・工務技術部教育・訓練管理要領	(科工) QAM-620 R1. 11. 1	(品)
4	・保安活動に従事する者の力量評価表 (工務第1課：JRR-3 特定施設)		(品)
5	・原子力科学研究所調達管理要領	(科) QAM-740 R1. 8. 5	(品)
6	・調達要求事項の確認		(品)
7	・引合先の評価・再評価票		(品)
8	・JRR-3 45kVA 無停電電源装置盤の製作仕様書		(品)
9	・工務技術部文書及び記録の管理要領	(科工) QAM-420 R2. 1. 6	(品)
10	・設工認申請書	補正申請 R1. 10. 23	(適)、(品)
11	・静止型インバータ装置の更新に伴う事業者検査要領書		(品)
12	・静止型インバータ装置の更新に伴う事業者検査記録		(材)、(外) (寸)、(性) (適)、(品)
13	・工務技術部業務の計画及び実施に関する要領	(科工) QAM-710 R1. 11. 1	(品)
14	・JRR-3 45kVA 無停電電源装置の製作スケジュール		(品)
15	・外部コミュニケーションの記録		(品)
16	・内部コミュニケーションの記録		(品)
17	・工務技術部設計・開発管理要領	(科工) QAM-730 R1. 9. 17	(品)
18	・設計管理計画 (静止型インバータ装置の更新)		(品)

## 記 録 一 覧 表 (2/4)

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考*
19	・設計要求（インプット）の適切性の評価記録（静止型インバータ装置の更新）		(品)
20	・設計要求と設計結果の対比の記録（静止型インバータ装置の更新）		(品)
21	・設計の検証の記録（静止型インバータ装置の更新）		(品)
22	・設計の変更の記録（静止型インバータ装置の更新）		(品)
23	・原子炉施設等安全審査委員会規則	(科) QAM-550 H31. 4. 1	(品)
24	・工務技術部部内安全審査会運営要領	(科工) QAM-550 R1. 9. 17	(品)
25	・原子炉施設等安全審査委員会 安全審査手続票		(品)
26	・原子炉施設等安全審査委員会議事録		(品)
27	・答申書		(品)
28	・工務技術部内安全審査会手続票		(品)
29	・内部コミュニケーションの記録（工務技術部内安全審査会議事録）		(品)
30	・原子力科学研究所品質目標管理要領	(科) QAM-540 H31. 3. 29	(品)
31	・所の品質目標（設定・達成状況）票		(品)
32	・部の品質目標（設定・達成状況）票		(品)
33	・工務技術部監視機器及び測定機器の管理要領	(科工) QAM-760 R2. 1. 6	(品)
34	・監視機器 管理台帳		(性)、(品)
35	・測定機器 管理台帳		(適)、(品)
36	・工程表（全体工程表・作業工程表）		(品)
消火設備の設置（ハロゲン化物消火設備）、（マンホール蓋含む）			
37	・原子力科学研究所 調達管理要領	(科) QAM-740 H31. 8. 5	(品)
38	・原子炉施設等安全審査委員会規則	(科) QAM-550 H31. 4. 1	(品)
39	・原子炉施設等安全審査委員会 安全審査手続票		(品)
40	・原子炉施設等安全審査委員会議事録		(品)

## 記 録 一 覧 表 (3/4)

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考*
41	・ 答申書		(品)
42	・ 研究炉加速器技術部 部内安全審査会運営要領	(科研) QAM-550 H31. 9. 9	(品)
43	・ 研究炉加速器技術部部内安全審査会議事録		(品)
44	・ 研究炉加速器技術部 設計・開発管理要領	(科研) QAM-730 H31. 9. 2	(品)
45	・ 設計管理計画 (消火設備の設置)		(品)
46	・ 設計要求 (インプット) の適切性の評価記録 (消火設備の設置)		(品)
47	・ 設計要求と設計結果の対比の記録 (消火設備の設置)		(品)
48	・ 設計の検証の記録 (消火設備の設置)		(品)
49	・ 設計の変更の記録 (消火設備の設置)		(品)
50	・ 設計管理計画 (消火設備の設置 (ハロゲン化物消火設備))		(品)
51	・ 設計要求 (インプット) の適切性の評価記録 (消火設備の設置 (ハロゲン化物消火設備))		(品)
52	・ 設計要求と設計結果の対比の記録 (消火設備の設置 (ハロゲン化物消火設備))		(品)
53	・ 設計の検証の記録 (消火設備の設置 (ハロゲン化物消火設備))		(品)
54	・ 設計の変更の記録 (消火設備の設置 (ハロゲン化物消火設備))		(品)



## 記 録 一 覧 表 (4/4)

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考*
55	・設計管理計画(静止型インバータ装置の更新(マンホール蓋))		(品)
56	・設計要求(インプット)の適切性の評価記録(静止型インバータ装置の更新(マンホール蓋))		(品)
57	・設計要求と設計結果の対比の記録(静止型インバータ装置の更新(マンホール蓋))		(品)
58	・設計の検証の記録(静止型インバータ装置の更新(マンホール蓋))		(品)
59	・研究炉加速器技術部教育・訓練管理要領	(科研) QAM-620 H31. 3. 15	(品)
60	・力量評価票		(品)
61	・消火設備の設置(ハロゲン化物消火設備)事業者検査要領書	(科研 3) QAM-820-020 R2. 2. 12	(品)(員) (作)
62	・検査記録		(品)(員) (作)
63	・静止型インバータ装置の更新(マンホール蓋)事業者検査要領書	(科研 3) QAM-820-019 R2. 2. 12	(品)(外)
64	・検査記録		(品)(外)
65	・リスク管理表(制御棟地階のEG室A及びEG室Bの火災感知器)		(品)

\*備考欄の記載について

(材)：材料検査、(外)：外観検査、(寸)：寸法検査、(性)：性能検査、(員)：員数検査、(作)：作動検査、(適)：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査、(品)：品質管理の方法等に関する検査